



各学年部の重点目標		
<p>低学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 読書に対する興味や意欲を喚起する。 ○ 図書館のきまりや、本の扱い方を知る。 	<p>中学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学習に関連した色々な種類の本に触れ、読書の領域を広げる。 ○ 図書館の利用の仕方を身に付け、ラベルによる本の分類や、本の配置を知る。 	<p>高学年</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 進んで読書領域を広げたり、目的に合わせて図書を選びながら学習に役立てたりする。 ○ 図書館の利用の仕方や働きを理解し、進んで利用する。

各教科・特別活動	道徳教育	環境整備	家庭・地域との連携
<ul style="list-style-type: none"> ・ 国語科を中心に図書館の利用法が身に付くよう、具体的な場面での指導を取り入れる。 ・ 図書館資料を学習に活用する機会を設定する。 ・ 委員会活動などで、読書への関心・意欲を喚起するための活動や働き掛けを工夫する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な資料を生かし、道徳的実践力の醸成を目指し、人権尊重の意識を高める働き掛けをする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 蔵書・本の整備を年間を通じて実施する。 ・ 毎週（月）の昼休み後を読書タイムとし、全校一斉読書に年間を通じて取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 団体貸出しを利用し、公共図書館との連携を図る。 ・ 家庭における読書の習慣化を図る。 ・ 図書館便りを通して、読書教育への関心を喚起する。 ・ 月1回絵本読み聞かせの会による読み聞かせの実施